

■現在の仕事の内容

私は主に介護保険の受付事務や介護予防事業を担当しています。町民の方や介護関係職の方と直接関わるが多い仕事です。このほかにも高齢者の方の生活に携わり、さまざまな支援を行っています。

■仕事のやりがい

窓口対応では、明瞭な案内を心掛けています。「丁寧な説明をありがとう」と言葉をいただいたときや、自分が担当した「いきいき百歳体操」で高齢者の方が元気に活動し、喜んでいただいたときなどにやりがいを感じます。業務を通じて知識が広がり、自分自身の成長を実感できます。



福祉課

一般事務

住民登録、税務、福祉等の町民生活に密着した仕事から、企画、広報、政策立案、財政等の町政運営に携わる仕事まで、行政全般にわたり幅広い分野のさまざまな業務に従事します。

■現在の仕事の内容

学んできた埋蔵文化財のほか、有形や無形文化財、名勝、天然記念物など、文化財行政の担当者として取り扱う分野は多岐にわたります。その中で、国の指定史跡である鉢形城跡や開発に伴う発掘調査なども行っています。

■仕事のやりがい

寄居町には、旧石器時代からほぼすべての時代の遺跡があり、考古学のフィールドとしては県内有数の土地だと思っています。自分が携わった発掘調査の成果に目を輝かせ、関心を持ってくれる方々の姿に、やりがいと意義を感じます。



生涯学習課

一般事務(考古学)

記録保存のための発掘調査、その他文化財の保存・活用・普及等に関する業務に従事します。

■現在の仕事の内容

私は主に町有公共施設の建築に関する工事や設計業務委託の発注、工事監理といった営繕業務を担当しています。営繕業務は、町有公共施設を管理する他部署から依頼を受け、図面作成や積算を行います。

■仕事のやりがい

自分が携わった業務が建築物として形になり、寄居町の一部として残っていく責任感のある仕事です。施設の特性や利用者の使い勝手を考えながら、建築物が出来上がっていく過程はとて面白く、やりがいがあります。



建設課

技術(建築)

建築工事の設計および監督、都市開発や都市計画等の業務に従事します。

可能性  
むげんだい  
笑顔満タン  
よりいまち



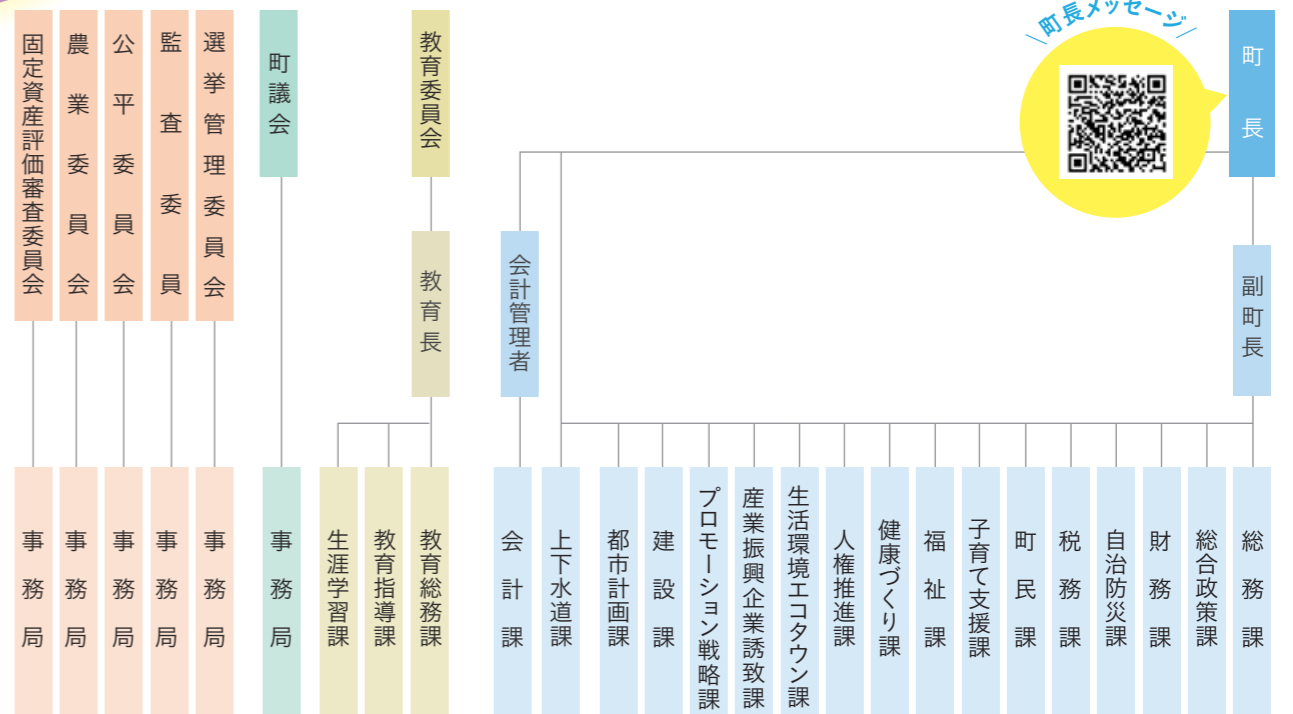
寄居町の紹介

寄居町は、埼玉県の北西部、荒川が秩父山地から関東平野に流れ出す扇状地の要に位置する町です。  
明治の町村制施行時に寄居町として誕生後、いくつかの合併を経て、昭和30年に1町4力村が合併して現在の寄居町となりました。豊かな自然に囲まれ、古くからひらかれた歴史をもつ町で、関越自動車道寄居スマートICを有し、国道140号と254号、JR八高線・東武東上線・秩父鉄道が結ぶ交通の要衝地です。近年では、彩の国資源循環工場、大手自動車メーカー四輪車生産工場の建設や、町内9つ目となる駅「みなみ寄居駅」の開業など、発展を続けています。

また、「名水百選」「水の郷」「水源の森百選」に認定される水環境や、国史跡「鉢形城跡」に代表される歴史環境等多くの恵まれた環境を有する町としての一面もあわせもち、環境との調和を目指したまちづくりをすすめています。

まちづくり  
の  
総合産業

寄居町の組織



町長メッセージ



町長

副町長

総務課

総務課